

取扱説明書

車いす用スロープ

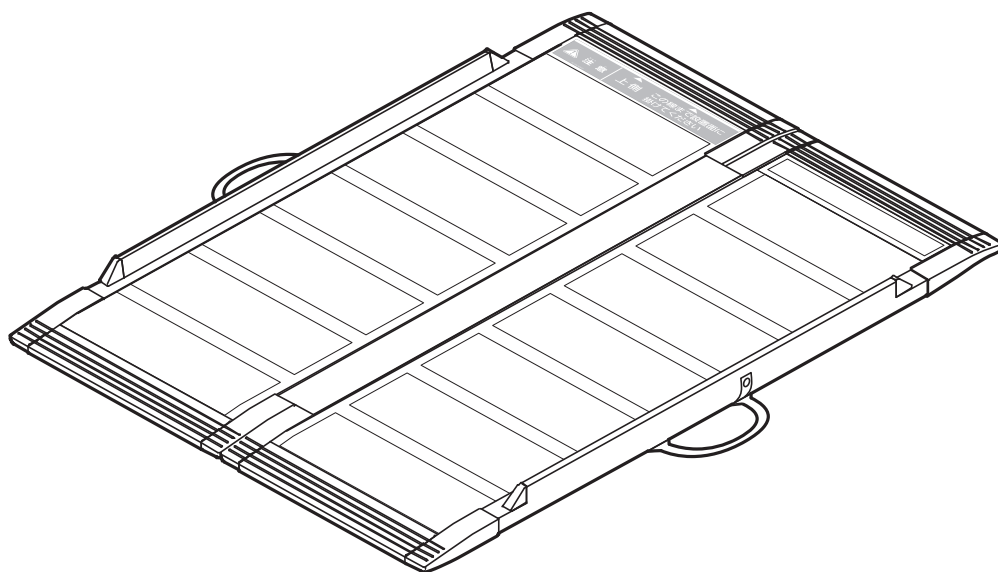
KQ-331*

KQ-332*

レッツボード

保証書付

7F12062600A0



まえがき

このたびは、車いす用スロープ レッツ ボード（以下、スロープ）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」にはスロープを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しております。

- スロープをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- スロープを使用する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

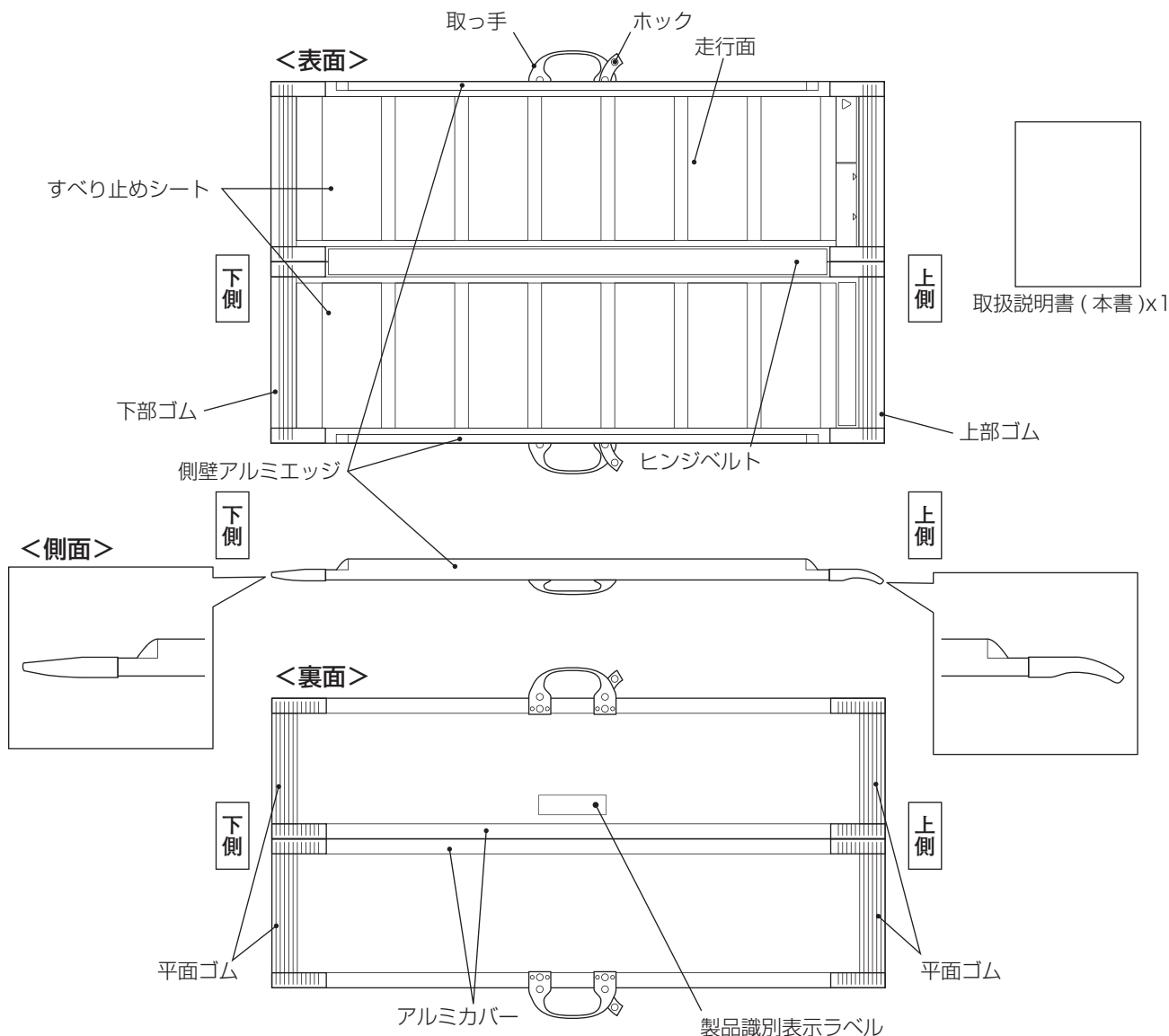
もくじ

1 使用目的	1	7 設置方法	7
2 各部の名称と部品の確認	1	8 使用方法	8
3 仕様	2	9 点検	8
4 安全上の注意	3~5	10 日常のお手入れ	9
5 設置・保管上の注意	5	11 保管方法・廃棄	9
6 適用段差	6	12 アフターサービスについて	10

1 使用目的

スロープは、可搬型スロープです。段差に置くことで、車いすでの上り下りを補助することを目的に作られています。

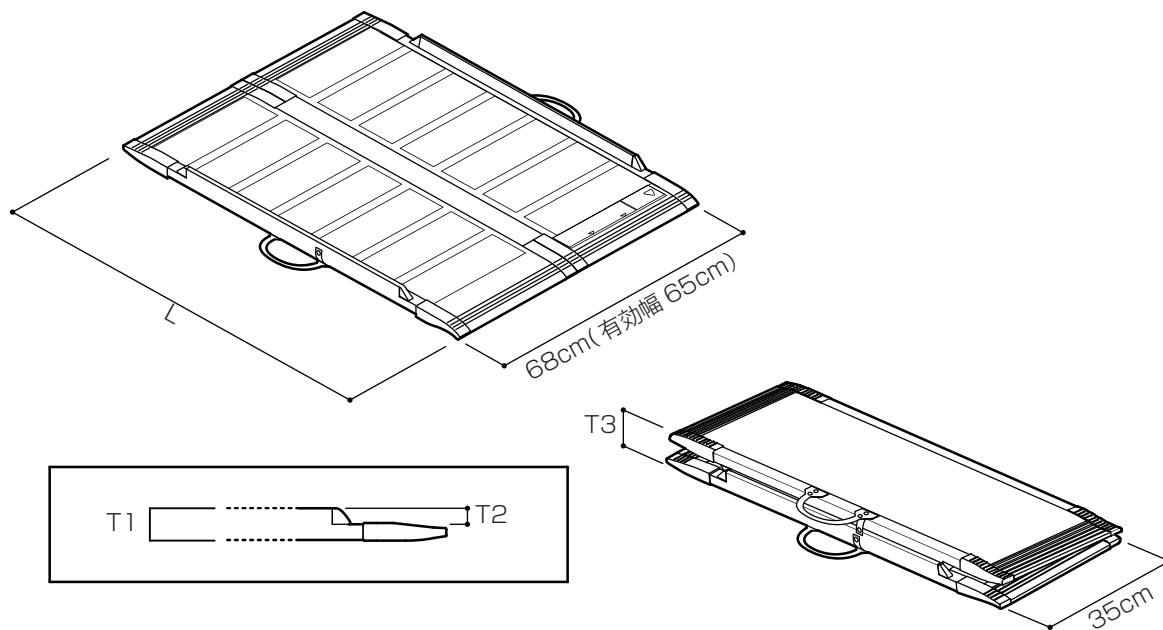
2 各部の名称と部品の確認



3 仕様

品名		車いす用スロープ レッツボード							
品番		KQ-3310	KQ-3312	KQ-3315	KQ-3317	KQ-3320	KQ-3324	KQ-3328	
寸法 (cm)	L	100	125	150	175	200	240	280	
	T1	5.1			6.1			6.3	
	T2	2.6							2.7
	T3	8.2			10.2			10.6	
製品質量 (kg)		5	6	7	9	10.5	12.5	17.5	
最大耐質量 (kg)		300							
材質		表面 (ひょうめん) : FRP 芯材 : 発泡材 フチ部 : アルミ・合成ゴム							



製造元：株式会社 シコク



4 安全上の注意<必ずお守りください>

■必ずご使用の前にこの「安全上の注意」をお読みいただき、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度に応じて「警告」と「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

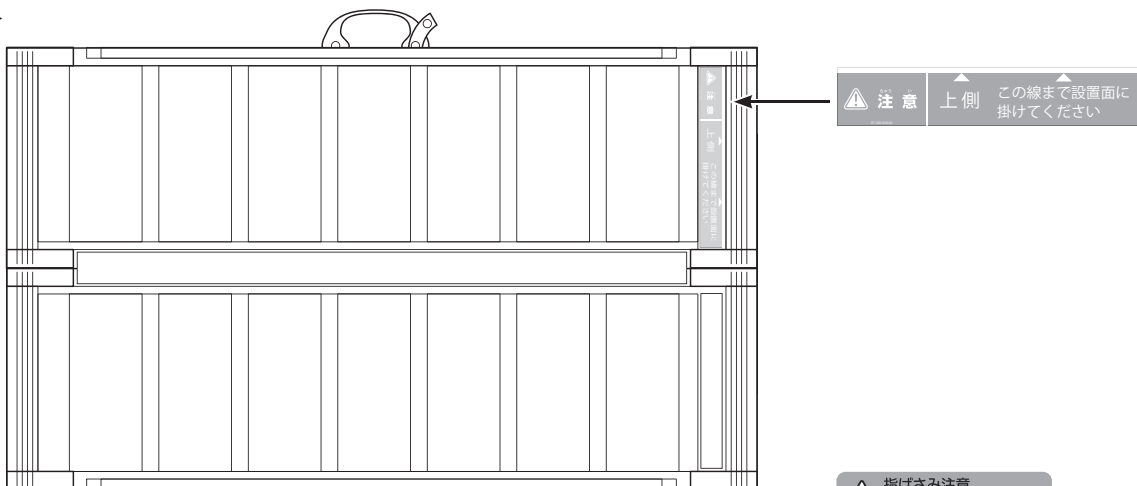
 <p>けい こく 警告</p>	<p>この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺^{まひ}など）を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 <p>ちゅう い 注意</p>	<p>この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。</p>

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

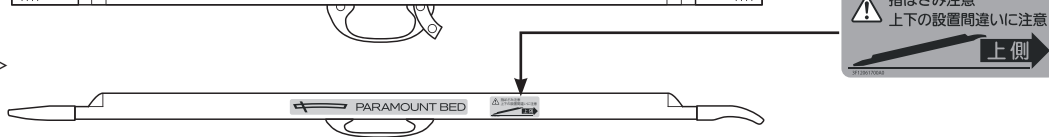
〔安全ラベルについて〕

- 注意事項の中で、スロープをお使いになる方に特に注意していただきたい項目をラベルにして、3ヶ所（下図参照）に貼ってあります。はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 安全ラベルが傷ついたり、はがれたりした場合には、販売店から新しい安全ラベルを取り寄せ、貼り直してください。

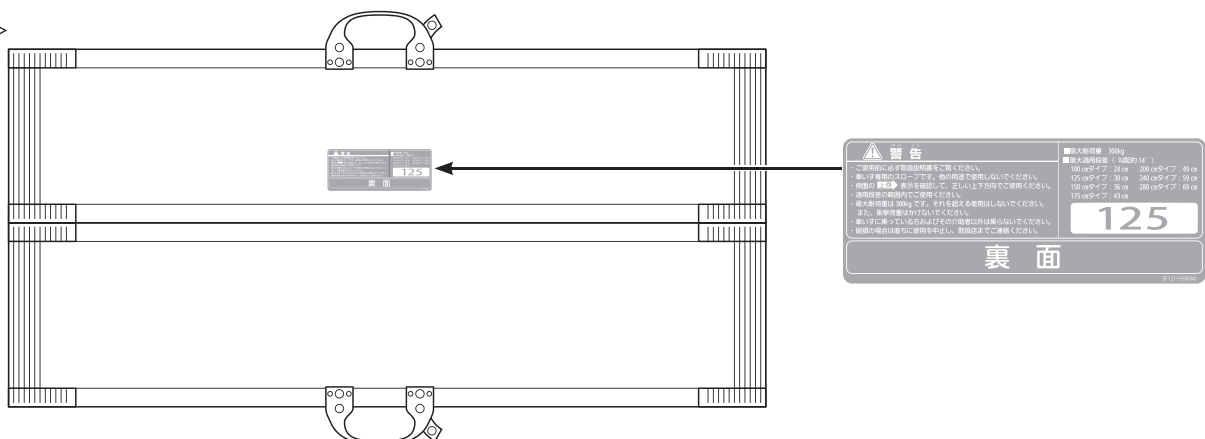
<表面>



<側面>



<裏面>





■ 目的以外の用途に使用しないでください

転落・転倒してけがをしたり、スロープが破損・変形したりするおそれがあります。

■ 最大耐質量を超えて使用しないでください

この製品の最大耐質量は 300kg です。最大耐質量を超えて使用すると、スロープが破損・変形し、けがをするおそれがあります。

■ お客様による修理・改造はしないでください

思わぬけがや破損の原因となります。

■ 適用段差を超えた段差に使用しないでください

転落・転倒して、けがをするおそれがあります。

■ ご使用の際は、使用者の状態により介助者が付き添うなど、安全に十分配慮してください

- 転倒して、けがをするおそれがあります。
- 使用者の状態の変化などにより適切な使用ができなくなった場合は、直ちに使用を中止し、医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談し、使用者の状態に応じた適切な処置を受けてください。

■ スロープの端部とゆかや地面との段差に注意してください

転倒して、けがをするおそれがあります。

■ スロープとゆかや地面などの間につま先など身体の一部をはさまないように注意してください。

圧迫され、けがをするおそれがあります。

■ スロープの上で飛び跳ねたり、物を落としたりして衝撃を加えないでください

- スロープがずれて落下したり破損・変形したりしてけがをするおそれがあります。
- 走行面が破損するおそれがありますので、ハイヒールや傘のような突起物で衝撃を与えないでください。

■ 使用したまま放置したり、お子様の遊具として使用しないでください

- スロープが外れて転落・転倒して、けがをするおそれがあります。
- お子様に乗って遊び、けがをするおそれがあります。
- 屋外に長時間放置すると、砂などが付着したり太陽光により高温になったりして、けがをするおそれがあります。

■ スロープを歩行する方は、すべりにくく安定した履物を利用してください

- 転落・転倒して、けがをするおそれがあります。
- ハイヒール・サンダル・ゲタなどは利用しないでください。

■ スロープや車いすのタイヤが濡れている場合や、靴底が濡れている場合は滑りやすいので注意してください

転落・転倒して、けがをするおそれがあります。

■ ご使用時は走行面の状態を確認してください

- 転落・転倒して、けがをするおそれがあります。
- 砂や異物が付着している場合は取り除いてください。

■ スロープは定期的に点検してください

使用の頻度や環境により、製品は摩耗・劣化します。定期的にながたつきや各部のゆるみ、破損の有無などを点検してください。摩耗・劣化した状態で使い続けると、思わぬけがをするおそれがあります。

■ スロープが破損・変形した場合は直ちに使用を中止してください

けがをするおそれがあります。破損した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター（10 ページ参照）まで修理をご依頼ください。

■ スロープを立てかけて放置しないでください

倒れてけがをしたり、立てかけた箇所が汚れたりするおそれがあります。

4 安全上の注意<必ずお守りください>



■ スプレータイプの殺虫剤をスロープに直接噴射しないでください

殺虫剤に含まれる溶剤によって、スロープが破損・変色・溶解するおそれがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをするおそれがあります。

5 設置・保管上の注意<必ずお守りください>



■ スロープを設置する際は、事前に設置面の状態やスロープ各部を確認し、設置してください

砂・雪・氷・凹凸面など滑りやすい場所に設置したり、スロープの走行面に砂や異物の付着があると、スロープが外れたり不安定になったりして、転落・転倒してけがをしたり、スロープが破損・変形したりするおそれがあります。

■ 公道などの道路の近くで使用する場合には、スロープが道路にはみ出さないように設置してください

スロープが道路にはみ出ると車両や人の安全な通行を妨げ、事故につながるおそれがあります。

■ スロープは広げて設置し、上下や表裏を間違えないように設置してください

- スロープが外れたり不安定になったりして、転落・転倒してけがをしたり、スロープが破損・変形したりするおそれがあります。
- スロープの上下は側面・表面に貼ってある「上側」ラベルを確認してください。

■ スロープの上端が 5cm 以上設置面に掛かっていること、ズレやがたつきがないことを確認してください

- 思わぬけがをするおそれがあります。
- 走行面に貼ってあるラベルの線まで設置面に掛けてください。



■ 思わぬ事故や破損・変形などの原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください

- 砂利や土などの柔らかい地面
- 凹凸のある地面
- 煙・塩分がかかる場所
- 常に水がかかる場所
- 振動や衝撃のある場所

■ アンカーなどでスロープを固定しないでください

ゆがみを傷つけるおそれがあります。

■ 運搬・設置・収納するときに指を挟まないよう注意してください

けがをするおそれがあります。

■ 長期保管の際は、以下の項目に注意してください

- 直射日光の当たる場所や、高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。スロープの樹脂部品が変形・変色するおそれがあります。
※ 温度 -10 ~ 50℃、湿度 30 ~ 90% R H の環境で保管してください。
- 取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管してください。

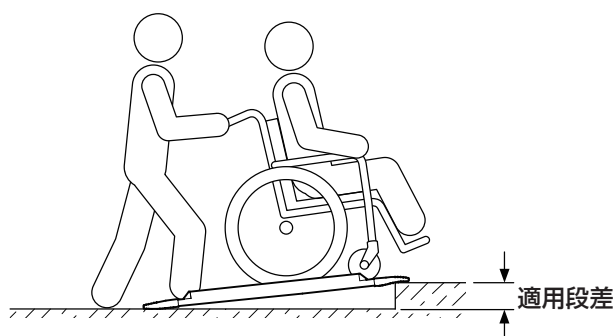
6 適用段差

スロープの勾配が急になると、車いすの使用者や介助者が転落・転倒してけがをするおそれがあります。段差の高さやご使用になる状況、自分で走行する方や介助者の体力などにあわせてスロープをお選びください。適用段差の目安として、下の表をご参照ください。

また、段差の高さに対して、必ず4倍以上の長さがあるスロープをお使いください。

目安設置角度 品番	自分で走行する場合 (勾配 5°)	介助者同伴で走行する場合 (勾配 10°)	介助者同伴で走行する最大段差(※1) (勾配 14°)
KQ-3310	9cm	17cm	24cm
KQ-3312	11cm	22cm	30cm
KQ-3315	13cm	26cm	36cm
KQ-3317	15cm	30cm	43cm
KQ-3320	17cm	35cm	49cm
KQ-3324	21cm	42cm	59cm
KQ-3328	24cm	49cm	69cm

(※1) スロープの勾配が急になりますので、これを超える段差では使用しないでください。



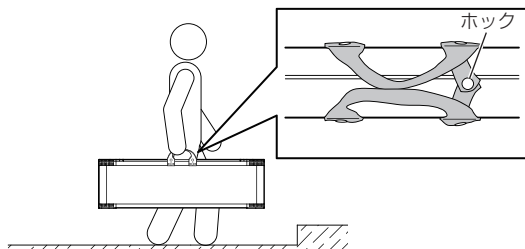
7 設置方法

警告

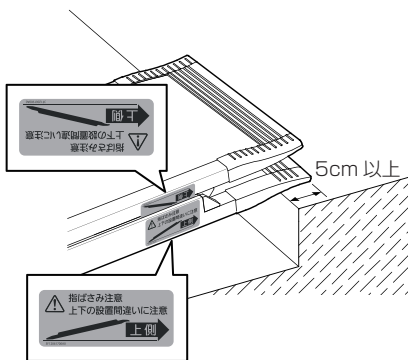
スロープは広げて設置し、上下や表裏を間違えないように設置してください。スロープが外れたり不安定になったりして、転落・転倒してけがをしたり、スロープが破損・変形したりするおそれがあります。スロープの上下は側面・表面に貼ってある「上側」ラベルを確認してください。

注意

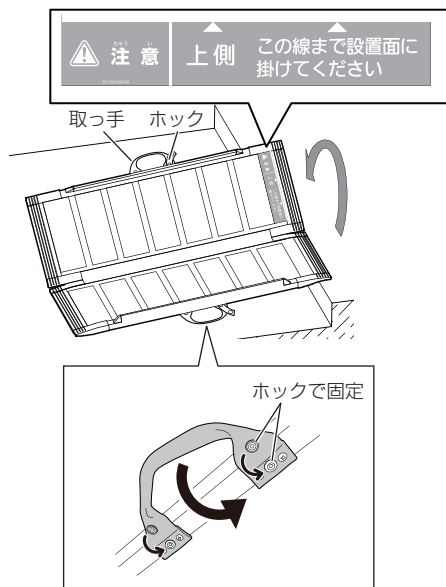
- スロープを運搬する際は、両方の取っ手を持ち、人や物に接触しないよう、前後左右を確認しながら行ってください。また、引きずったりしないようご注意ください。周囲のものにぶつかって、ものやスロープが破損するおそれがあります。
- スロープの開閉操作は、取っ手を利用して操作してください。開閉時に指をはさむおそれがあります。



1. 取っ手のホックが固定されていることを確認し、二つ折りの状態で取っ手を持って運んでください。



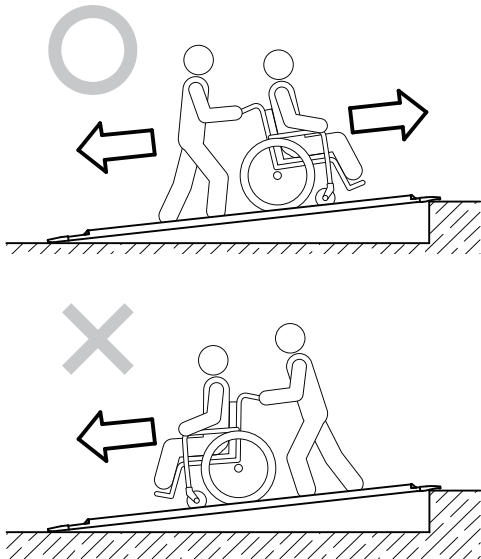
2. 側面の取っ手付近にあるラベルで上側を確認し、二つ折りのまま、段差に5 cm以上掛かるように置いてください。



3. 取っ手のホックを外し、取っ手を持って片面を引き上げ、スロープを開いてください。スロープが走行面のラベルの線まで段差に掛かっていること、ズレ・がたつきがないことを確認してください。

4. 取っ手を裏側に折りたたみ、ホックで固定してください。
■ スロープを収納する際は、1 から4と逆の手順で行ってください。

8 使用方法



1. 使用前に下記を確認してください。
 - ・ スロープにすれ・がたつきがないこと
 - ・ 上部ゴムが段差に5 cm以上掛かっていること
 - ・ 走行面に砂や異物の付着がないこと
 - ・ 適用段差以下であること
 - ・ 表面、裏面が合っていること
2. 側壁アルミエッジから脱輪しないよう、スロープ中央にゆっくりとまっすぐに進入してください。
3. 介助者同伴で使用する場合、スロープを上る時は、介助者が下から支えるようにして前向きで上がってください。下る時は介助者が後ろ向きになり、下から支えるようにして後輪から下りてください。

警告

- スロープに急いで進入したり、斜めのまま進入したり、走行面で急停止したりしないでください。スロープがずれて落下したり、脱輪して転落・転倒したりして、けがをするおそれがあります。
- 介助者同伴でスロープを下るときは、介助者が後ろ向きになり、下から支えるようにして後輪から下りてください。転落・転倒し、けがをするおそれがあります。
- 車いすに乗っている方およびその介助者以外は乗らないでください。思わぬけがをするおそれがあります。

注意

- 車いすの車輪が側壁アルミエッジに当たらないよう、まっすぐに走行してください。車いすやスロープが破損・変形するおそれがあります。

9 点検

- スロープは設置前に走行面や各部に異常がないことを確認をしてください。使用頻度や環境により製品は摩耗・劣化しますので、定期的の下記のチェックシートに記載されている点検項目をチェックして、異常がないことを確認してください。異常が認められた場合や詳しい点検をご希望される場合は、パラテクノコールセンター（10 ページ参照）までお問い合わせください。

チェックシート

- ・ 走行面に泥汚れや水分などの付着はありませんか？
 - ・ 亀裂や変形、傷はありませんか？
 - ・ 走行面のすべり止めシート・ヒンジベルト・上部ゴム・平面ゴム・下部ゴムに、摩耗や、やぶれ・はがれはありませんか？
 - ・ 取っ手のはずれやぐらつきはありませんか？
 - ・ ラベルがはがれたり、文字が見えなくなったりしていませんか？
- はい
- いいえ→パラテクノコールセンター（10 ページ参照）へ連絡

10 日常のお手入れ

■ 汚れを落とす場合

- ・ 清掃は毛先の柔らかいブラシで行ってください。
- ・ 汚れがあるときは水洗いし、風通しが良い場所で日陰干しをしてください。
- ・ 汚れがひどいときは、一般家庭用の中性洗剤を使用してください。その後水拭きをしてください。使用時に滑ったり、樹脂の部分が割れたりするおそれがあります。

■ 消毒をする場合

必ず下記の消毒剤を指定の濃度で、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

消毒剤	指定の濃度
消毒用エタノール	76.9 ~ 81.4%
塩化ベンザルコニウム（オスバンなど）	0.05 ~ 0.2%
塩化ベンゼトニウム（ハイアミンなど）	0.05 ~ 0.2%
グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテンなど）	0.05%
次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンなど）	0.02 ~ 0.05%



オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器などには対応できません。

注意

- 酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤、揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリンなど）やクレゾールは使用しないでください。変色・変質するおそれがあります。
- クレンザー、磨き粉などの粗い粒子を含んだ洗剤や、研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシなどは使用しないでください。傷をつけるおそれがあります。
- 消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を使用しないでください。破損・変質のおそれがあります。

11 保管方法・廃棄

■ 保管方法

- ・ 使用後は汚れを落とし折りたたんで、取っ手のフックをとめ、屋内のゆかに平置きで保管してください。

警告

- 使用したまま放置したり、子供の遊具として使用しないでください。スロープが外れて転落・転倒してけがをしたり、お子様が乗って遊び、けがをしたりをするおそれがあります。また、屋外に長時間放置すると、砂などが付着したり太陽光により高温になったりして、けがをするおそれがあります。
- スロープを立てかけて保管しないでください。倒れてけがをしたり、スロープが破損・変形したりするおそれがあります。

注意

- 直射日光の当たる場所や高温になる場所、雨にあたる場所や湿度の高い場所で保管しないでください。破損・変形の原因になります。温度 -10 ~ 50℃、湿度 30 ~ 90% RH の環境で保管してください。
- 取っ手をフックに引っ掛けるなど、製品の一部に負荷がかかる状態で保管しないでください。スロープが破損・変形するおそれがあります。

■ 廃棄

廃棄の際は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」および各自治体の規則に従ってください。

12 アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

販売店・お買い上げ日の記入がない場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

2. 修理を依頼される時

修理のご依頼は、お買い上げの販売店または弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター(下記参照)までご連絡ください。

■連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号(貼付位置は1ページ:「各部の名称と部品の確認」参照)
- お買い上げ日
- 破損または異常の内容(できるだけ詳しく)
- お名前、ご住所および電話番号

■消耗部品について

- すべり止めシート・上部ゴム・下部ゴム・平面ゴムは消耗部品です。

保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

3. 部品の最低保有年数は

弊社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間を製造打ち切り後8年としております。

4. アフターサービスについてご不明な場合は

お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

パラテクノコールセンター ☎ 0120-54-8639

受付時間: 平日8:00~19:00 / 土・日・祝日9:00~17:20(年始は休業いたします)

【パラテクノ株式会社について】弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

<パラマウントベッド株式会社>

本社	〒136-8670	東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎(03)3648-1111(大代)
東京支店	〒136-8670	東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎(03)3648-1171(代)
札幌支店	〒060-0062	札幌市中央区南2条西13丁目318番地11	☎(011)271-1181(代)
仙台支店	〒980-0015	仙台市若林区卸町2丁目3番地の3	☎(022)239-5211(代)
さいたま支店	〒338-0001	さいたま市中央区上落合9丁目4番7号	☎(048)852-0707(代)
横浜支店	〒194-0004	東京都町田市鶴間5丁目3番33号	☎(042)795-8800(代)
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉1丁目20番17号	☎(052)963-0600(代)
大阪支店	〒550-0001	大阪市西区土佐堀2丁目3番33号	☎(06)6443-8791(代)
広島支店	〒733-0011	広島市西区横川町3丁目8番5号	☎(082)293-1311(代)
福岡支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号	☎(092)461-1131(代)

保証書

品名	車いす用スロープ	品番	KQ-331* KQ-332*
保証期間	1年間		

★ お買い上げ日		年	月	日
お客様	お名前			
	ご住所	〒□□□□ - □□□□ ☎	()
★ 販売店	店名			
	住所	☎	()

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証規定

- 保証期間内(お買い上げの日より1年間)に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
 - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
 - お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
 - 保証書のご提示がない場合
 - 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
 - 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - This warranty is valid only in Japan.

修理実施日	修理内容	担当者

※この保証書は、本書に明示した期間、条件の基において無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書中の「アフターサービスについて」をご覧ください。

パラマウントベッド株式会社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号